

第50回補装具評価検討会（Ⅰ類・Ⅱ類） 議事要旨

○日時 令和3年2月2日（火）

○場所 新型コロナウイルスの影響により、持ち回り開催

○出席者

（委員）※敬称略

石川浩太郎、伊藤利之、井村保、樫本修、小林庸子、清水朋美、陳隆明、飛松好子、芳賀信彦、森本正治、山内繁

（厚生労働省）

自立支援振興室長 金原辰夫、福祉用具専門官 水村慎也、障害者支援機器係長 田中匡

○議題

- （1）令和3年度 補装具費支給基準告示改正について
- （2）補装具費支給事務取扱指針・事務取扱要領の改正について
- （3）重度障害者意思伝達装置の取扱いについて

○議事

・本検討会については、個別の企業名及び個別の品名等について意見又は評価等が述べられることとなることから、会議は非公開とし、議事の内容については、その要旨を速やかに公表することとしている。

（1）令和3年度 補装具費支給基準告示改正について

令和3年4月1日適用予定の補装具費支給基準告示において、基準価格の改正や型式の追加、その他所要の改正を行うことについて、構成員より了承された。

（2）補装具費支給事務取扱指針・事務取扱要領の改正について

（1）の告示改正に伴い、補装具費支給事務取扱指針と補装具費支給事務取扱要領についても所要の改正を行うことが確認された。

（3）重度障害者意思伝達装置の取扱いについて

現行の補装具費支給制度における「重度障害者用意思伝達装置」の取扱いや考え方について確認を行った。

<照会先>

厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部企画課自立支援振興室

電話 03-5253-1111（内線 3073）